

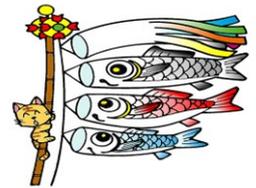


## 自分の命を守る意識を高める

校長 高島 恭子

新緑が映える過ごしやすい季節となりました。新学期がスタートし1ヶ月、子供たちは、学校生活を元気よく過ごしています。

新しい学年での学習、係や委員会の活動、なかよし班での清掃、本校の特色でもあるけん玉教室等、子供たちの生き生きと活動する姿がたくさん見られます。先月末には、5月18日（土）に予定されている運動会に向けて、結団式が行われました。ゴールデンウィーク後には、個人走や団体競技の練習に熱が入ってくると思います。連休中も規則正しい生活をし、今月も毎日元気に登校してほしいと思っています。



さて、先月、警察や交通安全協会の方、地域のパトロール隊や交通指導員の方等にご来校いただき、『交通安全パトロール隊対面式』と『交通安全教室』を実施しました。子供たちが安全に登下校したり、放課後や休日に安心して遊んだりできるのは、保護者の皆さんを含め、地域の方の見守りや指導があるからです。子供たちには、八幡っ子が安心して生活できるのは、たくさんの方のおかげであることを伝えました。同時に、何よりも大事なことは「自分の命を守るのは、最後は自分である」ということを話しました。自分の目と耳と頭と心を使って危険を予測し、考えて行動できなければ、自分の命を守れません。子供たちが毎日生き生きと楽しく過ごせるよう、交通事故、不審者遭遇、用水や河川での事故、火災や地震等、様々なことを想定し、常に的確な判断ができる力をつけていきたいと思っています。子供たちの様子から気付かれたことや気になることがありましたら、ご指導いただきますようお願いいたします。また、学校にもお知らせいただけるとありがたいです。



道路を実際に歩き、自分の目でしっかり安全確認を行いました。

【1・2年生歩行実地指導】



自転車乗車のルールや正しい乗り方について学習しました。

【3・4年生自転車教室】

登下校時の交通安全や『いかにおすし』について確認しました。

【交通安全パトロール隊対面式】



ホームページでは、八幡っ子の活躍の様子を随時お伝えしていきます。ぜひ、ご覧ください。